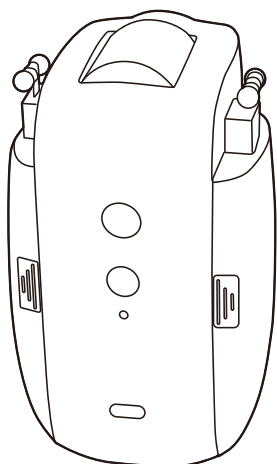


スマートカーテンロボット Sanwa Connect アプリ取扱説明書 **ver.1.0**



最初に、同梱の取扱説明書をご確認の上、
専用アプリ「Sanwa Connect」の
インストール・設定を行ってください。

※本アプリは、機能改善やメンテナンスのため、予告なく画面の表示や表記が変更される場合があります。
あらかじめご了承ください。

※本取扱説明書は、Android版アプリの画面をもとに作成しています。
iOS版アプリでも基本的な機能や操作は同じですが、
画面の表示や表現が一部異なる場合があります。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

| | | |
|----------|-----------------|-----|
| 1 | 初期設定 | P.3 |
| 2 | 基本画面操作 | P.5 |
| 3 | 自動開閉の設定 | P.6 |
| | タイミング設定方法 | P.7 |
| 4 | デバイス設定画面 | P.8 |
| 5 | プロフィール | P.9 |

1 初期設定

①「ホーム」画面の「スマートカーテンロボット」をタップします。

<ホーム画面>



②カーテンレールの幅を本製品に記憶させます。

カーテンを「右」から「左」に閉める場合は「左」をタップしてください。

カーテンを「左」から「右」に閉める場合は「正しい」をタップしてください。



カーテンを閉めた状態で設定を行ってください。

「右」から「左」に
閉める場合



「左」から「右」に
閉める場合

1 初期設定 の続き

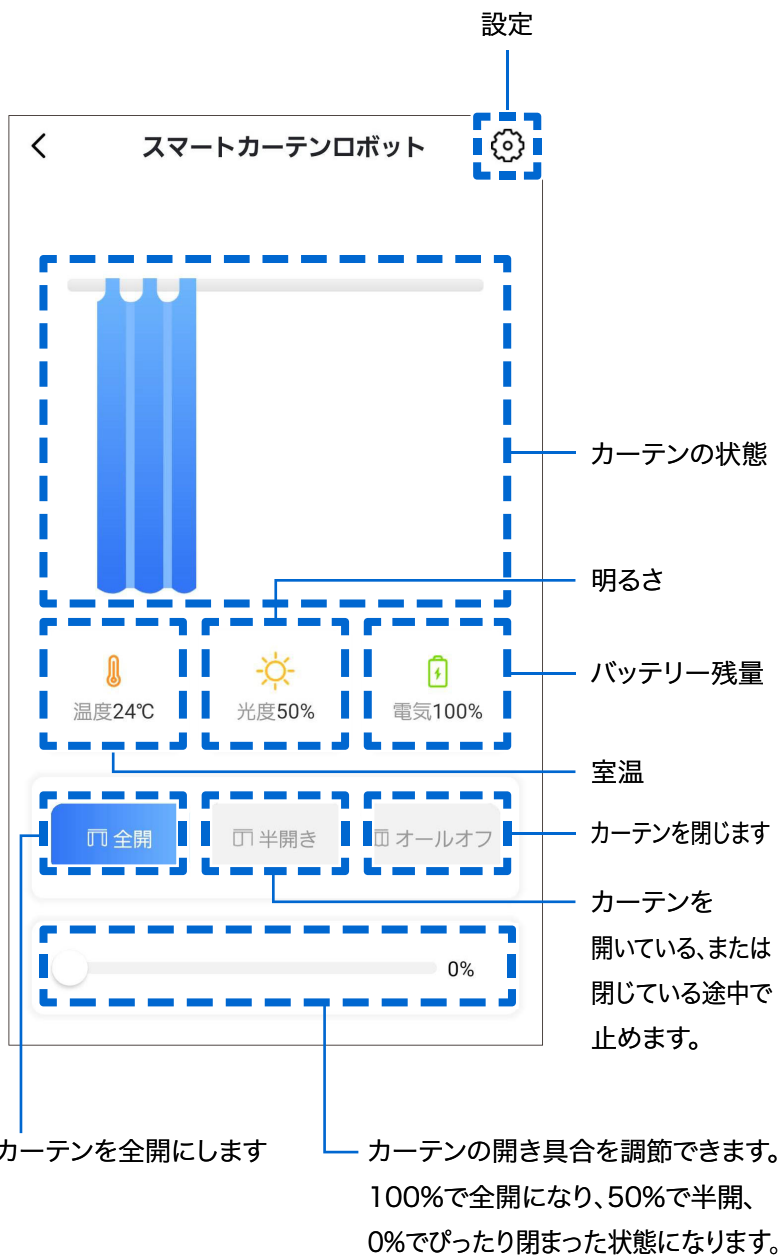
③「学び始める」をタップすると、本製品が動作しカーテンが開き始めます。



④カーテンが開いたら「学習をやめる」をタップしてください。



2 基本画面操作



3 自動開閉の設定

部屋が設定以上に明るくなったり、温度が高くなったりするとカーテンを自動的に閉めることができます。

! カーテンを開く設定はできません。



① 光度

設定した明るさ以上になるとカーテンを自動的に閉めます。
0.1～0.9までのいずれかの値を設定し、「保存する」をタップします。

② 温度

設定した温度を超えるとカーテンを自動的に閉めます。
温度を10～60°までのいずれかで設定し、「保存する」をタップします。

③ タイミング

設定した時間にカーテンを自動的に開閉します。
次のページで詳細を説明しています。

もくじに戻る

3 自動開閉の設定 の続き

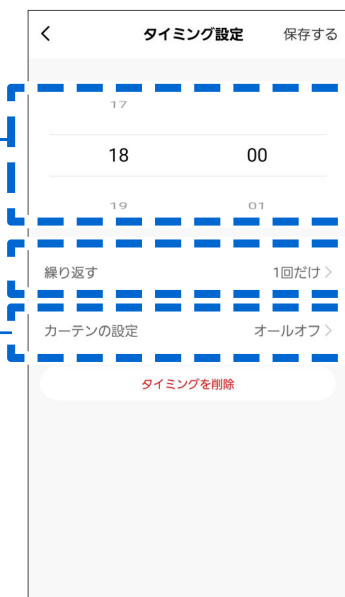
タイミング設定方法

設定した時間にカーテンを開けたり閉めたりすることができます。
タイミングをタップし、「タイミングを追加」をタップします。



タップしてタイミング設定画面へ

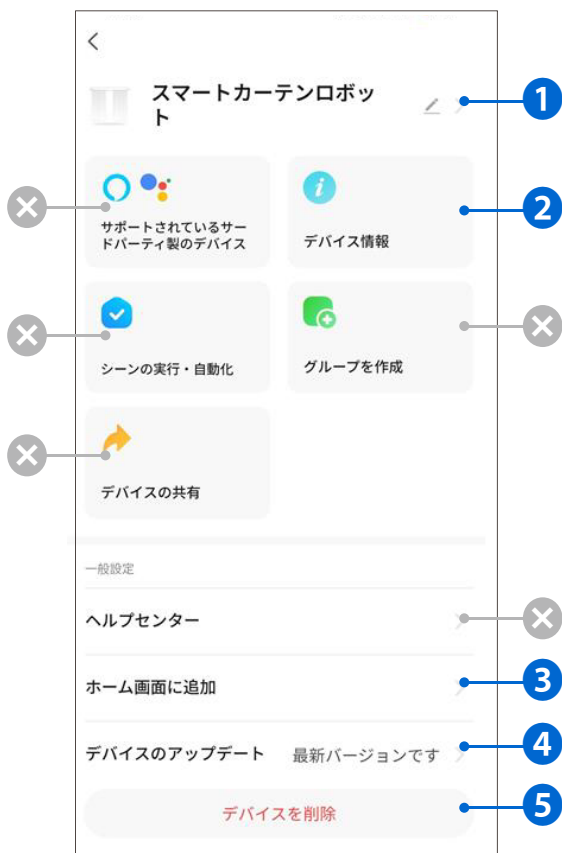
時間設定を
行います。



1回または
曜日ごとに
設定できます

カーテンを開けるまたは
閉める(オールオフ)の設定ができます。

4 デバイス設定画面



①設定

登録している名称やアイコンを変更できます。

②デバイス情報

デバイス情報を表示します。

③ホーム画面に追加

ホーム画面にアイコンを表示します。

④デバイスのアップデート

デバイスのシステムを最新バージョンに更新、または現在のバージョンを表示します。

⑤デバイスを削除

登録したデバイスを削除します。



は使用できません。

5 プロフィール

ホーム画面の画面下の「プロフィール」を押してからプロフィール画面に移動し、プロフィールを設定してください。

<プロフィール画面>



①ニックネームを設定

プロフィール画像、ニックネーム、タイムゾーンを設定します。

②外部サービス連携 ※本製品では使用できません。

③グループ管理

グループの作成や設置場所の作成、招待されたグループへの参加が可能です。

④メッセージセンター

通知されたメッセージを確認できます。

⑤よくある質問とフィードバック

よくある質問を確認できます。

サンワダイレクト本店

<https://direct.sanwa.co.jp/>



SNSで情報配信中!



X



Facebook



Instagram



YouTube



LINE

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381

CG/AF/YT

もくじに戻る